

選先生の

わたしの大切なもの

「ファーストシューズ」

自宅が物で溢れるのが嫌で、すぐに物を捨ててしまう私ですが、ずっと捨てずに保管してあるのが、子ども達が履いた「ファーストシューズ」です。

実家には、双子の弟のファーストシューズとともに27年前に履いたファーストシューズが大切に保管されています。写真に写っている赤い靴が、私が27年前に履いていたファーストシューズです。それまではファーストシューズが保管されている意味を深く考えたことも、気にしたこともありませんでした。

私にも子どもが生まれ、子ども達がファーストシューズを履くようになり、初めて立ち上がった！初めての一步が出た！など……。子ども達はファーストシューズとともにさまざまな成長を見せてくれました。子ども達が大きくなって今は履かなくなっても、ファーストシューズを見ると色んな思い出が蘇ってきて、捨てれず自宅の靴棚の隅っこに大切に保管されています。

将来、子ども達が大きくなったら、ファーストシューズを見せながら小さい頃のお話をしてあげたいと思います。



豆まき会で鬼が登場すると、1歳児のHちゃんが…。

Hちゃん「アンパンマン、たすけて～！！(涙)」

1歳児 女児



3歳児 男児



4歳児 男児



5歳児 男児



担任外の保育者に、お散歩に行った時の事を話し始めた2才児のSくん…。

Sくん「お散歩で、かぼちゃいたんだよ！」
担任外の保育者「かぼちゃ??」
担任のR先生「クスクス・・・(笑)」
Sくん「かぼちゃいたよねー？」
担任のR先生「カモちゃんね!!」



……ぶっくえんど……

先日、松ヶ岬保育園でも無事に第96回目の卒園式が行われました。ご卒園おめでとうございます!!

3月は卒園・卒業シーズンですね。学生時代が終わって早〇〇年!今の今、卒業したいものって…??みなさんはいかがですか?

私は何でもとっておく癖を卒業したいです! 'もしかしたら使うかも' '何かに使えるかも' と言ってつい取っておく…。職業柄もあるでしょうか?そして取っておいたことを忘れちゃってるんですよ…。

ちょっとスッキリさせて、あたたかい春を迎えたいと思います♪

ぶらんこ担当 坂野 春佳

ぶらんこ

第98号 2021年3月23日

松ヶ岬保育園

〒992-0059

米沢市西大通1丁目6-56

TEL21-0349/FAX21-0369

E-mail matsuga@smile.ocn.ne.jp

http://www.syogokai.jp/matsugasaki/



あおくみのおにいさん・おねえさん
ご卒園おめでとございます!!



うちのクラス オリジナルな あそび!

3歳児・あかくみ 「ごっこあそび」



3歳児赤組さんは、自分の身近な出来事を何でもごっこ遊びにして楽しんでます。お友だちと役割分担をしながら、お医者さんごっこやラーメン屋さんごっこ、猫ちゃんごっこやバフちゃん(赤ちゃん)ごっこ、保育園での出来事や保育者との日常のやりとりだって、ごっこ遊びになっています。

ある日、お医者さんごっこをしていた時には、「どうしましたか?」「ここにゴロンして下さい。」「ちょっと注射しますね、痛くないですよ。」と友だちや保育者を患者さんにして診察や治療が始まりました。お医者さんの言葉使いや診察器具の使い方、よく見えています!こうして遊びの中で言葉のやりとりを楽しみ、自分の考えや思いを伝えたり、友だちの気持ちに気付いたりしながら一緒に遊ぶ経験もできているようです。



2月に行われた生活発表会でも、子ども達が楽しんでいる遊びをヒントに、園生活を劇にして発表しました。避難訓練や誕生会の場面では、保育者の役だってももちろん子ども達。普段から取り組んでいる内容だったので、自信を持って張り切って取り組んでくれました。ごっこ遊びのヒントはどこにもあります。これからも子ども達と一緒にごっこ遊びの世界を楽しんでいきたいと思います!



ちっちゃい頃の 思い出

お父さん、お母さんがちっちゃい頃はどんな子どもだったのかな?どこでどんな事して遊んでいたのかな?思い出のエピソードをご紹介します!

高橋 虹心ちゃんのお母さん
高橋 里佳さん

私の小さかった頃…。実家に行くと、よく祖母に「おまえは、ほんとに静かでない子だったよ」と言われます。幼稚園から帰ってくると、祖母と一緒におやつ白玉団子作りをして、それを食べると夕方までしっかりお昼寝。目覚めて夕ご飯を食べて、お風呂に入ると7時半には「おやすみ〜☆」えっ?!話だけ聞くと「どんない子なの?!」とビックリしてしまいます 笑



両親共働きだったこともあって、私の面倒を見てくれるのは祖父母が中心でした。おままたごとの相手は祖父。好き嫌いの多かった私の食事はいつも祖母が作ってくれていました。身の回りのこともなんでもやってもらってわがママをたくさん聞いてもらって、愛情たっぷり育ててもらいました。それからなんともいっても、ピアノとダンスの習いごとをさせてもらいました。小さい頃は練習して弾けるようになって嬉しかったり、発表会で褒められたりして、私の可能性を引き出してくれるきっかけになったんだと思います。

虹心にもきっとたくさんの可能性が秘められている!この頃、ピアノを弾きながら「ど〜れ〜み〜ふぁ〜♪」と、歌う虹心。今まで「ん?ちょっと音程が…?」と聞いていたのですが、少しずつ音程が合ってきている〜!!「大きくなったらニジューの人みたいになりたい!」と歌って踊れるアイドルになりたいと言っているのだから…夢や憧れを持つことは素敵だな、と思います。応援してあげたいです。



我家のベストショット



ゆうすけくん・けんすけくんのママ(びっころ)
並木 里佳さん



2020年8月、優介3歳3か月、謙介11か月の時の写真です。謙介が産まれてしばらくは、優介はあまり自分から謙介に関わりたがりませんでした。この写真は、そんな優介の赤ちゃん返りが落ち着いて、謙介の存在を認めつつある?頃の写真です。優介がラッパを吹いているのを見て、謙介もなんとなくやりたそうにしていたため、謙介にも買ってあげました。謙介は、とりあえずラッパを口にくわえるものの、やはりなかなか音は出せませんでした。そこで優介に「ラッパを吹いて見せてあげて?」と言ってみたら、優介が謙介に吹き方を見せてあげて、それから謙介も少しずつ音が出せるようになってきました。この頃は二人同じことをする、ということがほとんどなかったため、貴重なツーショットの1枚です。

この原稿を書いている2月現在は、優介3歳9か月、謙介1歳5か月。今では二人で追いかけています。ベッドの上で優介が「けんちゃん来て〜」と呼び、謙介は一生懸命ベッドによじ登る。お互い全く譲らないおもちゃの取り合いをして、毎回謙介が負けて泣く。でも、優介が原因ではないことで謙介が泣いていると、優介が謙介におもちゃを何個か持ってきて、泣き止ませようとする姿も出てきました。

これからきっと、遊びもけんかもより激しいものになっていくのだと思います。でも、二人で仲良く、助け合っていける兄弟になってほしいと願っています。



「エッ!?ほんと?」

野菜のおいしい食べ方おしえて!!

子ども達が苦手な野菜を1つ取り上げ、給食の先生より美味しく食べられる方法を教えてもらいます!

今回のテーマは…

セロリ



- ◇ おいしい時期は5月〜11月
- ◇ 独特な香りが苦手という方も多ですが、実はこの香りは気持ちを安定させ、不眠やイライラに効果があるとされています!!

イチオシ★レシピ

苦手なおうちの方も一緒にチャレンジ!

セロリのスープ



- ① セロリは斜め切りにする。
- ② 鍋にセロリ、コンソメ、水、塩こしょうを入れ煮ます。
- ③ セロリがやわらかくなったらOK! すりごまをかけて…できあがり!!

*ベーコンやコーンを入れるのもおすすめです!!

セロリの香りが苦手な方は、水を多めにしてワカメをプラスして煮込むと良いですよ!

<材料 2人分>

- ・セロリ 2分の1本
- ・コンソメ 1個
- ・水 1と2分の1カップ
- ・すりごま(白) 大さじ1
- ・塩こしょう 少々